



土地区画整理事業により、活力あふれる魅力的なまちづくり

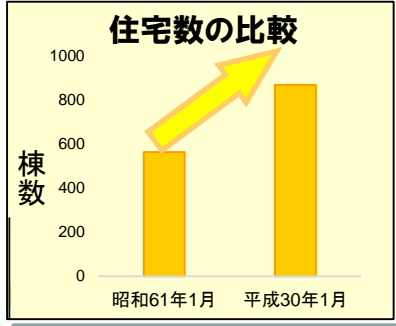
- 施行区域内の都市施設整備により住環境を改善し、安全安心で魅力的な居住環境の形成を図る
- 土地区画整理事業による都市計画道路の整備により、当該地区人口が増加、商業・医療施設も立地され、地域活力が向上

施行前

- ・住宅化が急速に進みスプロール現象が現れている
- ・既存工場と住宅地の用途の混在が生じている
- ・道路が狭く、排水不良地区があり、災害に対する安全性が欠ける
- ・生活環境施設(公園等)が不足している

施行中

- 安全な区画道路整備
- 良質な住宅街の形成
- 安心して遊べる街区公園



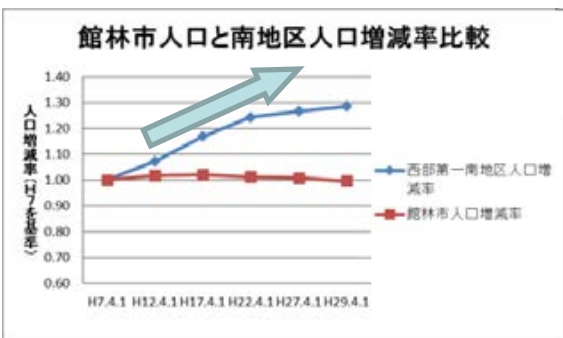
事業の効果

- ・市内外アクセスの向上
地区中心部からアクセス向上(国道50号まで20分から13分へ短縮)
- ・地区内定住人口の増加
人口1.3倍(平成7年度比)
住宅数1.5倍(昭和63年度比)
- ・消防困難地域の解消
災害に強いまちづくり



新規の商業、医療施設の立地、地域活力の向上

民間投資による新たな“にぎわい”の創造



土地区画整理事業(昭和61年度~令和10年度)

都市計画道路整備に伴い快適で利便性の高い地域へ

(都) 西部一号线 (都) 富士西線

事業進捗により、新規の商業施設や住宅建設が増加！
早期の完了により、さらなる民間投資を期待！！

～ストック効果の増大～